

保証規定

1. 本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満1年間(製品により、保証期間が異なる場合があります)無料修理を致しますので、お買い上げ店か、当社までお申し出ください。尚、ご持参またはご送付に際しての運賃諸掛り費用は、お客様にてご負担願います。
2. 次の場合は、保証の対象とはなりません。
 - ※使用上の誤り(取扱説明書以外の誤操作など)により生じた故障または損傷。
 - ※当社の指定する修理取扱所以外で行われた修理、改造、分解掃除等による故障または損傷。
 - ※天災、火災、地震および冠水等による故障または損傷。
 - ※ショックまたは加圧、並びに保存上の不備や手入れの不備による故障または損傷。
 - ※ご使用中に生じる外観上の変化(メッキおよび塗装、樹脂部品の小キズ等)
 - ※本保証書の添付のない場合
 - ※販売代理店名、ご購入日等の記載の無い場合。
 - ※販売代理店名、ご購入日等の記載事項を訂正された場合。
3. 保証の対象となる部分は本体のみで、付属品および本製品に付帯している消耗品類は保証の対象とはなりません。
4. 本製品の故障に起因する付随的損害(撮影に要した諸費用および撮影により得べかりし利益の損失等)については補償致しかねます。

ご注意

1. 本保証書は上記の保証規定により、無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 本保証書の表示について、ご不明な点は当社までお問い合わせください。

保証書取扱上のご注意

1. 本保証書をお受け取りの際は、販売代理店名、および購入年月日などが記載されていることをご確認ください。もし、記入もれがあった場合はただちにお買い上げ店へお申し出ください。
2. 本保証書は紛失されても再発行はいたしませんので、大切に保存してください。

アフターサービスについて

1. 修理のお申し付け、使用法のお問い合わせなどは、お買い上げ代理店、または当社へお申し付けください。
2. 保証期間経過後の修理は有料となります。また、運賃、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
3. この製品の修理用部品の保存期間や、修理できる期間などについては、直接当社までお問い合わせください。



KC-2000MK II 隼
MADE IN JAPAN FALCON EYE

取扱説明書



株式会社駒村商会

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-2-4駒村ビル

目次

1. 安全上のご注意	1
2. 正しくお使いいただくために	1
3. 概要	3
4. 特徴	3
5. 各部の名称と機能	4
6. 準備	6
6-1 バッテリーの取り付け	6
6-2 SD カードの挿入	6
6-3 電源供給方法	7
6-4 起動と確認	7
6-5 日時合わせ	8
6-6 ビューファインダー視度調整	9
6-7 IRモード(赤外線撮影)について	9
7. 操作	10
7-1 動画記録 / 再生	10
7-2 静止画記録 / 再生	12
7-3 セットアップメニューの説明	14
8. 仕様	21
9. 外形寸法図	22
10. ライセンス上の注意	23
11. KC-2000MKIIのレンズ選択と推奨	24
12. 保証書と保証規定	25.26

1. 安全上のご注意

	⚠ 警告
❗	十分な強度を持った安定した場所に設置する
❗	ネジや固定機構はしっかりと締め付ける 締め付けがゆるむと、落下などで怪我の原因になります。
❗	正しい電源、電圧で使用する 本機を外部DC入力端子から電圧を供給する場合の電源定格はDC10～16Vです。 定格を越えた電源を供給すると故障や最悪の場合発煙、発火の恐れがあります。 オプションのACアダプタをお勧めします。
❗	本機は、本機自身や接続ケーブルへの誘雷に対しある程度の対応はしておりますが、 万全ではありません。落雷の被害が考えられる取付場所では、必ず接続ケーブルに 誘雷対策をしてください。

❗	本機は防滴構造(IPX2相当)ですから、雨の中、水中での撮影は出来ません 中に水が入ると火災や故障の原因になります。
---	---

	⚠ 注意
⊘	指定されたバッテリーを使用します 電圧と形状から IDX 社 SSL-JVC50 を使用します。 なお、長時間使用しない時は、バッテリーをはずしてください。
⊘	金属のエッジで手をこすらない 強くこすると、けがの原因になります。

2. 正しくお使いいただくために

保管及び使用場所

● 非常に明るい被写体(照明や太陽など)を長時間に渡って撮影しないでください。また、
次のような場所では使用しないようにしてください。誤動作や故障の原因となります。

- | | |
|---|-----------------------------------|
| ● 許容動作温度(-10℃～50℃)範囲外の暑い
ところや寒いところ | ● 不安定な照明が使われている場所
(フリッカーが発生する) |
| ● 許容動作湿度(30%RH～90%RH)範囲外
の湿気の多いところ(結露なきこと) | ● レーザー光を映さない |
| ● 変圧器やモーターなど強い磁気を発生する
ところ | ● 高圧線や線路の近く |
| ● トランシーバーや携帯電話など電波を発生
する機器の近く | ● ほこりや砂の多いところ |
| ● 強力な電波を発するテレビやラジオの送信
所の近く | ● 車両や船舶などの振動するところ |
| ● 蛍光灯や窓の反射の影響を受ける場所 | ● 厨房など蒸気や油分の多いところ |
| | ● 可燃性雰囲気などの特殊環境 |
| | ● 放射線やX線、および塩害や腐食性ガスの
発生するところ |
| | ● プールや温泉など、薬剤を使用するところ |

- 本機および本機に接続したケーブルが強い電波や磁気の発生するところ(例、ラジオ、テレビ、変圧器、線路、モニターなどの近く)で使用された場合、映像にノイズやビートが入ったり、色彩が変わることがあります。
- 本機の放熱が不十分になると故障の原因となります。本機周辺の通風を妨げないようにしてください。本機は本体表面から放熱を行っています。壁の近くなど、熱がこもる場所に設置しないでください。
- 次に示すような条件や環境で使用する場合は、安全対策への配慮をいただくとともに、当社にご連絡ください。
 1. 明記されている仕様以外の条件や環境での使用。
 2. 人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用。
- 本機は、使用される条件が多様なため、その装置・機器への適合性の決定は装置・機器の設計者または仕様を決定する人が、必要に応じて分析やテストを行ってから決定してください。この装置・機器の性能および安全性は、装置・機器への適合性を決定されたお客様において保証してください。
- 本機は、人の生命に直接関わる装置(*1)や人の安全に関与し公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置(*2)などの制御に使用するよう設計・製造されたものではないため、それらの用途に使用しないでください。

(*1): 人の生命に直接関わる装置とは、次のものをさします。

- ・生命維持装置や手術室用機器などの医療機器
- ・有毒ガスなどの排ガス、排煙装置
- ・消防法、建築基準法などの各種法令により設置が義務づけられている装置
- ・上記に準ずる装置

(*2): 人の安全に関与し公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置とは、次のものをさします。

- ・航空、鉄道、道路、海運などの交通管制装置
- ・原子力発電所などの装置
- ・上記に準ずる装置

移動について

- 本機に震動や衝撃を与えないようていねいにお取り扱いください。

お手入れについて

- イメージセンサー部にゴミや埃が付着した場合は、市販のプロアーで除去してください。スプレー式のプロアーは、水滴がカメラ内部に飛び散ることがあるので使用しないでください。センサーの清掃は細心のご注意を払って行ってください。

CMOS 特有の現象について

- 撮影画面に現れる下記のような現象は、本機が採用しているCMOS撮像素子特有の現象であり、故障ではありません。

・白点

CMOS撮像素子は、宇宙線などの影響により、稀に画面上に小さな白点が発生することがあります。これはCMOSの原理によるもので、本機の故障ではありません。

また、下記のような条件下では白点が見えやすくなります。

- ・高温の場所での使用
- ・ゲインを上げた時
- ・シャッタースピードを遅くした時

・折り返し歪み

細かい模様、線などを撮影すると、本来のものとは異なる模様や色が見えることがあります。

バッテリー(充電式電池)について

- 正常な動作のために、必ず指定のバッテリー IDXC社 SSLーJVC50を使用してください。
- 購入時は充電されておりません。専用の充電器を使用して、充電してお使いください。
- 低温(10℃以下)での使用は、使用時間が短くなったり、動作しないことがあります。冬場の屋外などでは、バッテリーをポケットに入れるなど温かくしてから取り付けてください。
- 直射日光や火などの過度な熱にさらさないでください。
- 長時間使わないときは…
 - ①劣化を防ぐため、使い切ってから取りはずしてください。
 - ②半年に1回程度は充電し、使い切って保管してください。
- 取りはずしたバッテリーは、バッテリーキャップを取り付けて、約15～25℃の乾燥したところで保管してください。

その他

- 長時間使用しないときは、安全および節電のため、システムの電源を切ってください。バッテリー使用時は、バッテリーを外してください。

免責について

- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- VTR、またはハードディスクレコーダーなどを使用中、万一カメラの不都合により録画されなかった場合、録画内容の補償や機会についてはご容赦ください。
- 大切な撮影の場合は必ず、事前に動作確認をしてください。
- 地震、火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器(画像処理ボード、レンズ含む)、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作等から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本機のカメラ映像によりプライバシー侵害などが万一発生した場合、侵害や障害に対する責任は一切負いません。
- 当社が提供するソフトウェアやお客様自作のアプリケーションソフトウェアによって生じた、お客様のハードウェアおよびソフトウェアの損害等について、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 仕様書や取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 仕様書や取扱説明書に記載されている以外の操作方法によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- お客様ご自身または権限のない第三者(指定外のサービス店等)が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に関し、いかなる場合も当社の費用負担は本製品の個品価格以内とします。

3. 概要

本機は220万画素の2/3型CMOSセンサーを使用した超高感度のHD カムコーダー式カラーナイトビジョンであり、国境、港湾、その他特殊用途での夜間低照度地域での監視に最適です。

4. 特徴

- ・0.005ルクスでの低照度環境下においても、高感度なカラー撮影が可能
- ・オリジナル 2D/3Dノイズリダクションにより、ハイゲイン時でも良好なSN比を実現
- ・オリジナル 煙霧除去機能により、煙霧下でも鮮明な画像を撮影可能
- ・照度0の環境でも、IRライト(赤外線ライト)を使用することで、鮮明にモノクロ(白黒)撮影が可能(参照: 6-7 IRモード(赤外線撮影)について)

5. KC-2000MKII各部の名称と機能



名称と機能説明

装備	図番号	名称	機能
入出力端子	1	レンズマウント	レンズ取り付けマウントです。各種Cマウントが使用出来ます。
	2	三脚取り付けネジ穴	三脚等に取り付ける為のネジ穴です。 1/4"-20UNC 長さ5.5mm以下のネジを使用してください。
	3	バッテリーホルダー	内部にバッテリー（IDX社SSL-JVC50）を収納します。
	4	グリップベルト装着	三脚等で固定せず、ハンディータイプで使用される時のホルダーです。
	5	アクセサリーシュー	外部マイク等を取り付けるシューです。
	6	HDMI端子 (VIDEO OUT)	デジタルハイビジョンTV/MONITORに接続する出力端子です。 HDMIケーブルのコネクターはType A を使用します。
	7	SDカードスロット	動画 / 静止画を記録&再生するSD(SDHCカード)を挿入します。
	8	内蔵マイク	モノラルマイクを内蔵しております。
	9	外部マイク端子	外部からステレオマイクを入力する端子です。(φ3.5mmステレオミニジャック)
	10	ヘッドホン端子	ヘッドホン接続用端子です。音量は、メニューで設定出来ます。 (φ3.5mmステレオミニジャック)
	11	DC入力端子	ACアダプターのDCジャックを接続し、カメラにDC電圧を供給します。 カメラ電源は、このDC入力とバッテリーの双方から供給出来ます。 両者が供給されている場合は、DC入力からになります。
スイッチ、ボタン	12	電源スイッチ	カメラ電源のON/OFFスイッチです。
	13	ASST ボタン	電子ズームで2倍に拡大しFOCUS調整をアシストします。
	14	PLAY / REC ボタン	モード切替 (記録 / 動画再生 / 静止画再生) を行います。
	15	HDMI OSD ボタン	HDMI OSD (モニター画面) のアイコン表示をON/OFFします。
	16	MENU ボタン(十字キー)	ブッシュでメニューを表示します。詳細はセットアップメニューの説明(P14)を参照ください。
	17	PHOTO ボタン	静止画記録ボタンです。
	18	VIDEO ボタン	動画記録ボタンです。
	19	視度調整レバー	22 ビューファインダーを見ながら、視度調整を行います。
	20	IRモード切り替えレバー	IR(赤外線)撮影時に使用する、IR切り替えスイッチ兼IRフィルター変更レバーです。
表示機能	21	SDカードアクセランプ	SDカードアクセス時、LEDが緑色に点灯します。
	22	ビューファインダー	映像、各種表示を行います。

6. 準備

6-1. バッテリーの取り付け

充電済みのバッテリーを以下の手順で取り付けます。

- ①カメラ後部のリアカバーをはずします。
- ②ロックガイドを矢印の方向にずらします。
- ③バッテリーを挿入します。
- ④ずらしたロックガイドを戻すと固定されます。
- ⑤リアカバーを取り付けます。

*取り外すときも同様にロックガイドをずらせばバッテリーが飛び出します。



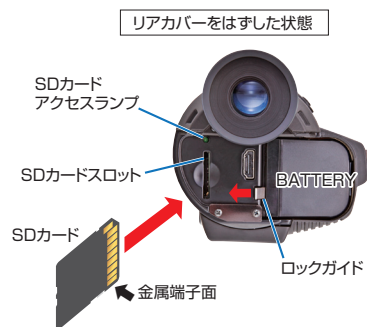
本機では、バッテリーの充電は出来ません。充電済みのバッテリーを用意してください。

6-2. SDカードを挿入します

SDカードを以下の手順で挿入します。

- ①カメラ後部のリアカバーをはずします。
- ②カードの金属端子面を右側にしてSDカードスロットに入れます。
- ③カードを入れてカチッとロックされれば完了です。
- ④リアカバーを取り付けます。

*取り外すときは、カードを一旦押しこんでから取り出します。



●本機ではじめて使うSDカードのとき

SDカードをフォーマットする必要があります。
→セットアップメニューの説明 P20 PAGE 4/4画面を参照してください。

- SDカードアクセスランプ点灯中の注意
点灯中は、バッテリー、ACアダプター、SDカードを取り外さないでください。
- 録画/再生中はSDカードを取り外さないでください。

注意1 本機で動作を確認したSDカードは以下のとおりです。

種別	クラス	最大容量	備考
SD(SDHC)	4以上	32GB	
Write Once SD(改ざん防止カード)	-	1GB	東芝製:SD-K01G 動画の記録再生には対応していません

なお、全てのSDカードでの動作を保証するわけではありません。

弊社が推奨するSDカードは、以下の物になります。

・パナソニックPanasonic ・東芝TOSHIBA ・サンディスクSanDisk

本機で記録したファイルをPC等で削除しないでください。場合によっては、録画性能を満足できない場合があります。この様な場合、必要なファイルをPC等にコピー後、本機にて再フォーマットしてください。

注意2

SDカードに記録できる録画時間は、被写体に依りて変動します。

バッテリーで録画できる時間は、ご使用環境温度、バッテリーの充電回数や充電方法に依りて変動します。

撮影の際は、実際の録画予定時間の2倍程度のSDカードやバッテリーを携行することをお勧めします。

注意3

「SDカード内のフォルダについて」

静止画データは、SDカード内の[DCIM/100KC200]フォルダに記録されます。

動画データは、SDカード内の[MOVIE]フォルダに記録されます。

(※Write Once SDカード(改ざん防止カード)の場合、[MOVIE]フォルダは作成されません)

6-3. 電源供給方法

本機では、電源供給方法として、バッテリーの他に、ACアダプターからDC入力端子に電圧を供給する方法があります。なお、バッテリーとDC入力端子の両方が供給されている場合は、DC入力端子からの供給になります。

カメラ電源のON/OFFは、電源スイッチを2秒以上押すとONになり、ONの状態で電源スイッチを2秒以上押すとOFFになります。

6-4. 起動と確認

- ①電源スイッチを2秒以上押します。
- ②ビューファインダー又はHDMI出力をモニターした画面にカメラ映像が映し出されます。完全に起動するまでは起動中のメッセージ「BOOTING」が表示されます。
- ③起動中のメッセージ「BOOTING」が消えれば、本機を操作できるようになります。

起動時は、必ず「記録モード」になります。

起動完了後の画面(MENU設定でHDMIへのアイコン表示をOFFに設定している場合、アイコンは表示されません)



AEモードアイコン 現在設定されているAEモードを表示します。シャッター速度優先が設定されている場合は、シャッター速度を表示します。

AEレベルアイコン 現在設定されているAEレベルを表示します。
メニューが表示されていない状態では、十字キーの左右キー操作でレベルを直接変更できます。

WBモードアイコン 現在設定されているホワイトバランスモードを表示します。

DNRモードアイコン 現在設定されているノイズリダクションモードを表示します。

FOGモードアイコン 現在設定されているFOGモードを表示します。

BLCモードアイコン 現在設定されている逆光補正モードを表示します。

電源アイコン 現在使用している電源種別を表示します。
電池マークの場合、バッテリーで駆動しています。
DCプラグマークの場合、外部DC電源で駆動しています。

バッテリー残量表示



バッテリー残量表示が黄色になったら

→まもなくバッテリーが無くなります。(警告)

バッテリー残量表示が赤色になったら

→規定残量に達した時点で自動的に本機をシャットダウンします。
早めにバッテリーを交換してください。

バッテリー残量表示が赤色×なら

→バッテリーが故障しています。

SDカードアイコン SDカードの状態を示します。(表示が無い場合、SDカードを認識していません。)

SDカード 空き容量表示



SDカードがWrite Protect状態です



→記録はできませんが、ファイル再生は可能です。
記録する場合は、一旦SDカードを抜いてLOCKスイッチをOFFにした後、再挿入してください。

SDカードが未フォーマット / 異常状態です



→SDカードを本機でフォーマットします(設定メニューP20 PAGE4/4)。
フォーマットをしてもNGであれば、カードを交換します。
既フォーマット済みのカードの場合、再度SDカードを抜き差しすることで復旧できる場合があります。



SDカード認識処理中です

動画ファイルアイコン 録画時のVIDEO QUALITY設定(H/S/L)とSDカードに保存されている動画ファイル総数を表示します。

静止画ファイルアイコン 録画時のPHOTO QUALITY設定(H/S/L)とSDカードに保存されている静止画ファイル総数を表示します。

6-5. 時計をあわせませす

ビューファインダー又はHDMI出力をモニターした画面を見ながら
MENUボタンを押して、セットアップメニュー(PAGE 1/4の画面)を表示させます。
MENUボタンを押して、PAGE 2/4の画面に移動します。

そのページのDATE & TIME ADJUST を選択してMENUボタンを押します。

→詳細は、セットアップメニューの説明P17を参照してください。

本機は、充電型のバックアップ電池を使用しているので、ASSTボタン
長期間通電されない状態が続くと、時計が初期状態に
戻ります。



6-6. ビューファインダーの視度調整

MENUボタンを押して、セットアップメニュー(PAGE 1/4の画面)を表示させます。
ビューファインダーを見ながら、視度調整レバーを動かしメニューの文字がくっきり見えるように調整します。

6-7 IRモード(赤外線撮影)について

1. IRモード(赤外線撮影)とは

IRライト(赤外線ライト)を使って、暗い場所や暗闇の中で、モノクロ撮影するモードです。
カラーで撮影する際、通常380nm~780nmの波長(可視光)で撮影しています。
IRモードでは、780nm~1,000nmの長い波長(赤外線)の下で撮影をします。
この波長は、人の目では見ることができません。
この原理を応用して、暗闇での監視活動や警備などに役立てるモード(赤外線撮影)です。

2. IRモード撮影での設定方法

- ① カメラフロント下側のIRモード切り替えレバーを、『IR』側にしてください。
- ② ビューファインダーの映像が、モノクロ(白黒)になっているか確認してください。
- ③ IRモード(赤外線撮影)設定完了です。

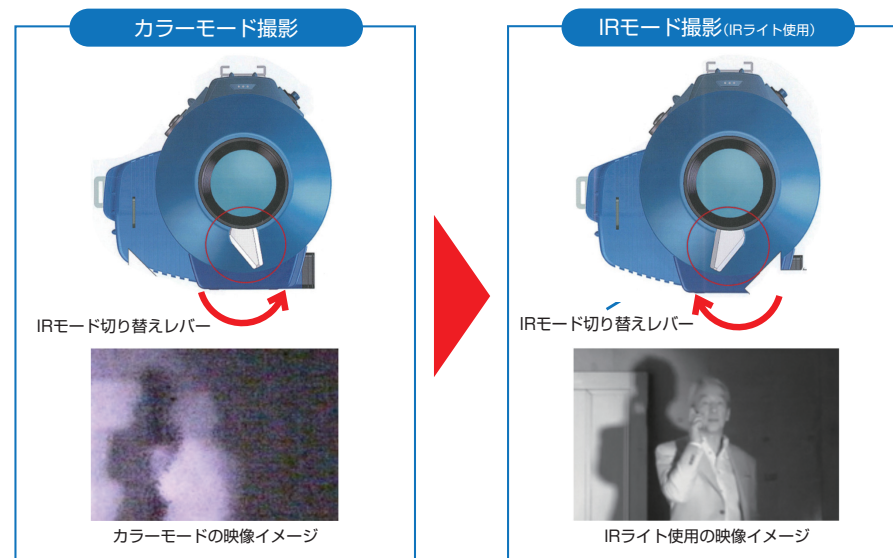
【注意1】出荷時は、カラーモード(通常のカラー撮影モード)に設定されています。

【注意2】IRモード撮影の際は、必ずIRライト(赤外線ライト)を使用してください。

市販の赤外線ライトには、850nm(ライトが赤く点灯します)と940nm(ライトは赤く
なりません)の2種類があります。用途に応じて使用してください。

3. IRモードの記録映像について

KC-2000MK IIのIRモードで撮影した映像は、モノクロ(白黒)映像でビューファインダーに
映り、SDカード記録及びHDMI出力はモノクロ(白黒)映像として記録・出力されます。



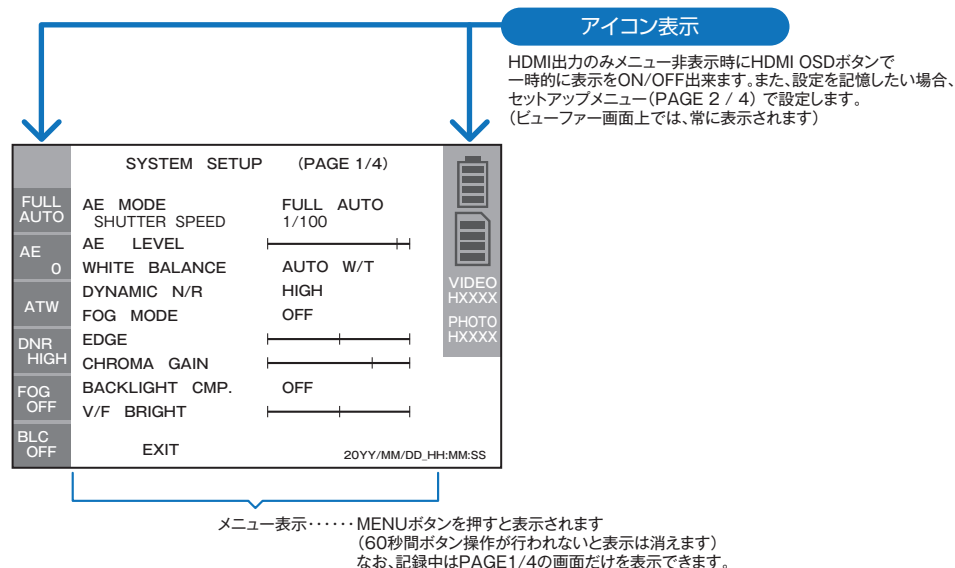
7. 操作

※操作は、カラーモード/IRモード共通です。 IRモードについては、9ページをご参照ください。

7-1. 動画記録モード

1. 記録画面にて撮影状態の確認をします

MENUボタンを押すとセットアップメニューが立ち上がり以下のような画面になります。



セットアップメニューで各種の設定を行います。

→詳細は、セットアップメニューの説明(P14)を参照してください。

2. フォーカスを調整します

メニュー非表示時に、ASSTボタンを押すと
FOCUS ASSIST ZOOM MODEと表示が出て
画面が60秒間2倍に拡大され、フォーカス調整が容易になります。
(拡大中にMENUボタンを押すとその時から60秒間延長されます)
ASSTボタン、VIDEOボタン、PHOTOボタンを押すと
拡大モードを解除できます。

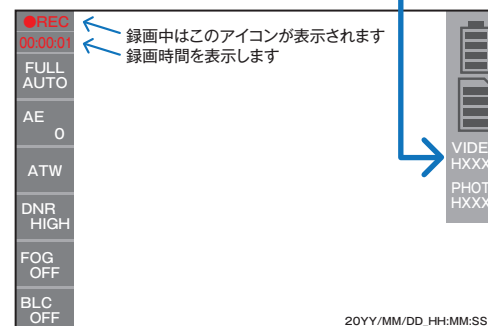
*メニュー表示中は、この機能が使えませんので
PLAY/RECボタンを押してメニューを消してください。



3. 動画を記録します

VIDEOボタンを押すと録画を開始し、もう一度押すと録画を停止します。

録画を開始すると、動画ファイル数が1つ増えます。

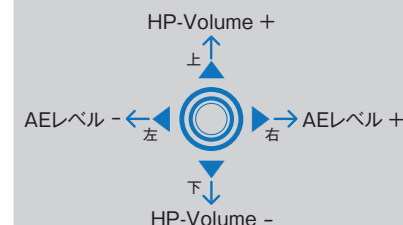


動画モードでは、メニュー非表示中でもMENUボタンで
AELレベルの変更やHP-Volumeの調整を行います。

長時間記録を行うと、メニューで設定した
分割単位毎に、自動的にファイル分割されます
(VIDEO CHUNKの項目[P18]参照)。



MENUボタンの機能 (MENU非表示時)

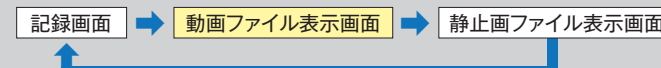


動画再生モード

1. 動画ファイル表示画面から再生するファイルを選びます

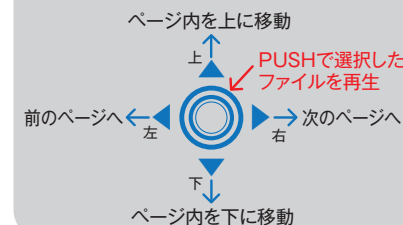
- ①PLAY/RECボタンを押すと動画ファイル表示画面が現れます。
- ②ページ内のファイル選択は、MENUボタン 上 / 下で
ページを変更する場合は、MENUボタン 左 / 右で行います。

PLAY/RECボタンの動作 ボタンを押す度に、以下の状態を繰り返します。



VIDEO FILES		[PAGE 1/N]	
FILE#	REC	DATE	Y/D/T
1000	20YY/MM/DD	HH:MM:SS	
0900	20YY/MM/DD	HH:MM:SS	
0800	20YY/MM/DD	HH:MM:SS	
0700	20YY/MM/DD	HH:MM:SS	
0600	20YY/MM/DD	HH:MM:SS	
0500	20YY/MM/DD	HH:MM:SS	
0400	20YY/MM/DD	HH:MM:SS	
0300	20YY/MM/DD	HH:MM:SS	
0200	20YY/MM/DD	HH:MM:SS	
0100	20YY/MM/DD	HH:MM:SS	

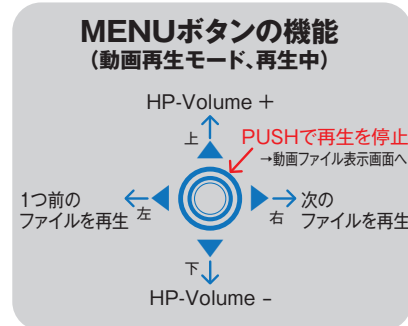
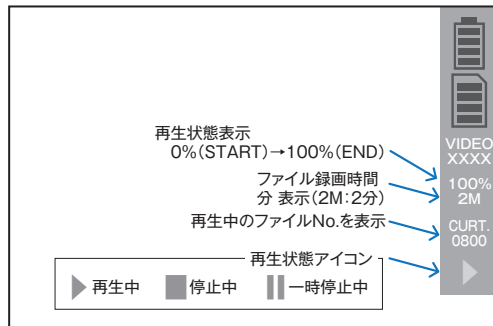
MENUボタンの機能 (動画再生モード、動画ファイル表示時)



破損したファイル等、再生できないファイルはグレイアウトされ「×」が付加されます。
破損したファイルは選択できません。

2. 選択したファイルを再生します

MENUボタンを押すと選択したファイルを再生します。



再生中にASSTボタンを押すと、一時停止(Pause状態)になります。再度押すと再生を再開します。

メニュー設定で動画の再生モードがSINGLE設定の場合、再生終了後(再生状態表示:100%)に画面は停止状態になります。MENUボタンを押すと動画ファイル表示画面に戻ります。
また、再生中にMENUボタンまたはPLAY/RECボタンを押すと再生を中断して、動画ファイル表示画面に戻ります。

7-2. 静止画記録 / 再生

静止画記録モード

1. 記録画面にて撮影状態の確認をします

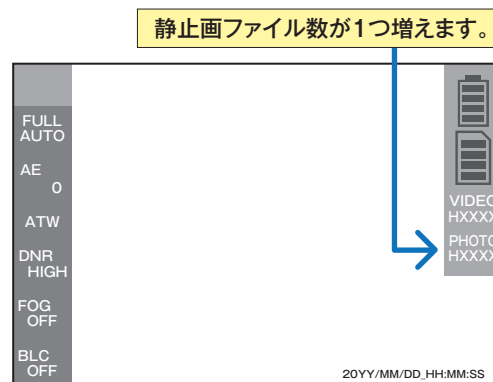
→動画記録モードと同じ

2. フォーカスを調整します

→動画記録モードと同じ

3. 静止画を記録します

PHOTOボタンを押すと記録します
(録画中でも機能します)。



静止画再生モード

1. 静止画ファイル表示画面から再生するファイルを選びます

- ①PLAY/RECボタンを押すと静止画ファイル表示画面が現れます。
- ②ページ内のファイル選択は、MENUボタン 上 / 下で
ページを変更する場合は、MENUボタン 左 / 右で行います。

PLAY/RECボタンの動作 ボタンを押す度に、以下の状態を繰り返します。

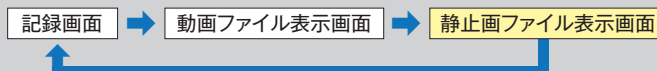
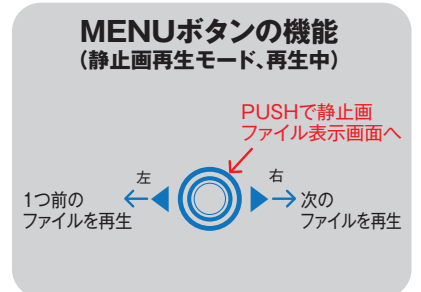
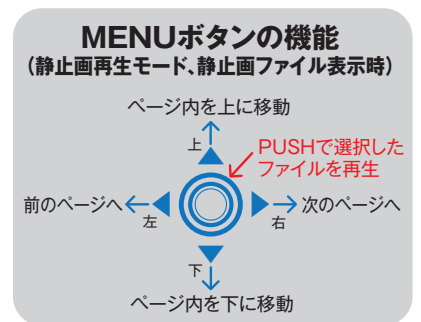
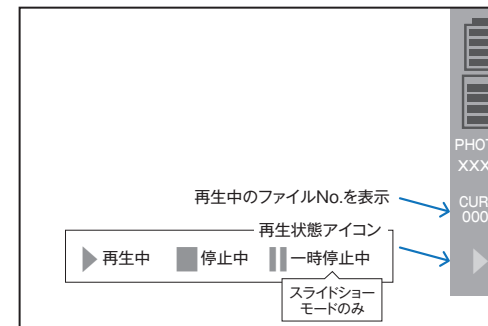


PHOTO FILES		[PAGE 1/N]		
FILE#	REC	DATE	Y/D/T	
0010	20YY/MM/DD	HH:MM:SS		
0009	20YY/MM/DD	HH:MM:SS		
0008	20YY/MM/DD	HH:MM:SS		
0007	20YY/MM/DD	HH:MM:SS		
0006	20YY/MM/DD	HH:MM:SS		
0005	20YY/MM/DD	HH:MM:SS		
0004	20YY/MM/DD	HH:MM:SS		
0003	20YY/MM/DD	HH:MM:SS		
0002	20YY/MM/DD	HH:MM:SS		
0001	20YY/MM/DD	HH:MM:SS		

PHOTO
XXXX

2. 選択したファイルを再生します

MENUボタンを押すと選択したファイルを再生します。



再生後にMENUボタンを押すと静止画ファイル表示画面に戻ります。

メニュー設定で、静止画再生モードがスライドショーに設定されている場合、再生中にASSTボタンを押すと、一時停止状態になります。再度ASSTボタンを押すと再生を再開します。
再生モードからファイルリスト表示画面に戻るには、PLAY/RECボタンかMENUボタンを押します。

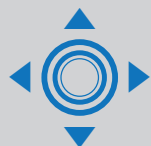
7-3. KC-2000MKIIセットアップメニューの説明

セットアップメニューはPAGE1/4～PAGE4/4までの4画面で構成しています。
ただし、録画中はカメラ設定に限定された1ページ構成です。
現在選択している項目はグレーバックでハイライトにより表示されます。

セットアップメニューの表示方法

セットアップメニューは、録画モード時にMENUボタン(P4 図番号17)を長押しすることでモニター(HDMI出力)とビューファインダーの両方に表示されます。

MENUボタン(十字キー)の基本操作



- 1) 上下キー: ページ内の変更したい項目に移動します。
- 2) 左右キー: 選択した項目の設定内容を変更します。
- 3) PUSHキー: 設定を確定します。

ページの切り替え方法

各ページの最上部(PAGE表記のある部分)を選択し、左右キー、もしくはPUSHキーでページが切り替わります。

セットアップメニューの終了方法

各ページの最下部(EXIT表記のある部分)を選択し、PUSHキーを押します。
または、PLAY/RECボタンを押すことで、どの場所からでも直接PAGE画面を終了できます。
無操作の状態が60秒間続くと自動的にメニューを終了します。

PAGE1/4の画面

SYSTEM SETUP (PAGE 1/4)	
AE MODE	FULL AUTO
SHUTTER SPEED	1/100
AE LEVEL	-----
WHITE BALANCE	AUTO W/T
DYNAMIC N/R	HIGH
FOG MODE	OFF
EDGE	-----
CHROMA GAIN	-----
BACKLIGHT CMP.	OFF
V/F BRIGHT	-----
EXIT	

1. AE MODE ▶ 自動露光制御方法の設定

FULL AUTO 映像レベルが適切になるよう、シャッターとゲイン自動露光制御を行います。
通常はこのモードでの使用をお勧めします。
(初期値はFULL AUTOで設定)
※カラーモード/IRモード共有有効です。

TIME VALUE シャッター速度を固定し、ゲイン制御だけで自動露光制御します。
被写体が高速で移動する場合は、シャッター速度を高速にすることで、鮮明な撮影が出来ます。
また、蛍光灯下でのフリッカーを抑制できます(1/100 : 電源周波数50Hz時)。

SHUTTER SPEED AE MODEがTIME VALUEの時に設定出来ます。
以下の値から設定出来ます。
1/8, 1/15, 1/30, 1/60, 1/100, 1/125, 1/250, 1/500,
1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000

2. AE LEVEL ▶ 自動露光制御の収束値の調整

-100~10 マーカを右に動かす程明るくなります。
実際のシーンに合わせ適切な値に設定します。
※カラーモード/IRモード共有有効です。

3. WHITE BALANCE ▶ ホワイトバランスの設定

光源の違いにより、7つの固定パターンと2つの自動調整があります。使用環境下に応じて選択します。
※カラーモードのみ有効です。

BLUE SKY



晴天下で使用します。

NEUTRAL



昼白色蛍光灯下で使用します。

SHADE



日陰で使用します。

INCANDESCENT



電球色下で使用します。

DAYLIGHT



昼光色蛍光灯下で使用します。

CANDLE



ろうそくの下で使用します。

OVERCAST



曇り空の下で使用します。

AUTO W/T



常にホワイトバランスを自動追尾調整します。
通常はこのモードで使用します。

AUTO W/B [PUSH]



白い被写体を写し、PUSHキーを押すと---と表示され自動でホワイトバランスを調整します。
自動調整が正常終了するとOK表示からPUSH表示に戻り調整が完了します。
同じ光源下で使用する場合に有効です。自動調整がNGとなる場合は、AEレベルを変更して適切な明るさに調整後、再実行してください。

4. DYNAMIC N/R ▶ノイズリダクション効果の選択

HIGH…………… ノイズリダクションが強めに動作します。
S/Nを重視したモードですが、低照度時に残像が発生する場合があります。
通常はこのモードで使用します。

OFF…………… ノイズリダクションは動作しません。

LOW…………… ノイズリダクションは弱めに動作します。

※カラーモード/IRモード共有有効です。

5. FOG MODE ▶フォグモードの設定

OFF…………… 通常はこのモードで使用します。

ON…………… ONにすることで、煙霧シーンでの撮影に効果があります。
映像信号のコントラストが小さくなった時、自動的に伸長補正します。

FOG MODE ON/OFF について

KC-2000MKIIに搭載している「FOG MODE」とは、霧・霞・煙などで撮影する被写体のコントラストがなく、鮮明でない状態を撮影する際使用するモードです。
肉眼では霧・霞・煙などがかかって見えにくい状態を撮影する時、KC-2000MKIIに搭載している「FOG MODE」をONにすることで、引き締まったシャープな画像にすることができます。

KC-2000MKIIの「FOG MODE」で撮影可能な状態は、被写体の輪郭や霧・霞・煙を通して背景が見えている状態を指します。
被写体の輪郭や背景が霧・霞・煙の中であっても、少しでも見えている状態であれば、その輪郭や霧・霞・煙を通して見えている背景にコントラストを与え撮影に効果を与えます。
しかし、霧・霞・煙などが濃く輪郭や背景が見えない状態では効果はありません。

※カラーモード/IRモード共有有効です。

6. EDGE ▶輪郭部(エッジ)の調整

カメラ映像の輪郭を強調するレベルを調整出来ます。

※カラーモード/IRモード共有有効です。

7. CHROMA GAIN ▶色濃度の調整

カメラ映像の色濃度を調整出来ます。

※カラーモードのみ有効です。

8. BACKLIGHT CMP. ▶逆光時での被写体撮影補正

OFF…………… 逆光補正しない(通常はこのモードで使用します)

ON…………… 逆光補正します(画面内の明るい部分に追従しません)

SPOT (CENTER)…………… 通常は画面全体を使用して露光制御を行います、
画面の中央付近だけに制限します。

※カラーモード/IRモード共有有効です。

9. V/F BRIGHT ▶ビューファインダー調整

ビューファインダーの明るさを調整出来ます。

※カラーモード/IRモード共有有効です。

PAGE2/4の画面

SYSTEM SETUP		(PAGE 2/4)
TIMESTAMP	Y/M/D	
HDMI OSD	MENU & ICON	
DATE&TIME ADJUST	PUSH	
HP VOLUME		
VIDEO QUALITY	HIGH	
PHOTO QUALITY	HIGH	
AUTO POWER OFF	ON	
VIDEO CHUNK	2GB	
AUDIO REC.	STEREO	
EXIT		

1. TIMESTAMP ▶日時情報の設定

カメラ画像にオーバーレイする日時情報を設定します。

Y/M/D…………… 年/月/日 時間

M/D/Y…………… 月/日/年 時間

D/M/Y…………… 日/月/年 時間

OFF…………… 日時表示なし

2. HDMI OSD ▶アイコン表示の設定

モニター画面上に表示するメニュー、アイコンの表示有無を設定します。

MENU & ICON…………… メニューとアイコンの両方を表示

MENU…………… メニューのみ表示

ICON *…………… アイコンのみ表示

OFF *…………… どちらも表示しない

*ICON & OFF はモニター画面上ではメニューOFFの為、確認が出来ません。
ビューファインダー画面上で見て設定します。

3. DATE&TIME ADJUST ▶時計の設定

PUSHキーを押すと時計設定サブメニューに切り替わります。

時計設定サブメニューで現在の日時設定後、

SET PUSH にカーソルを移し、PUSHキーを押すことで、設定内容を確定します。

サブメニューから抜けるには、

- RETURNにカーソルを移し、PUSHキーを押す。=> 設定メニューに戻ります。

- PLAY/RECボタンを押す。=> 設定メニューを終了します。

以上の操作を行ってください。

4. HP VOLUME ▶ヘッドホン音量レベルの調整

メニューを表示していない場合は、十字キーの上下操作でも音量を調整できます。

5. VIDEO QUALITY ▶ 動画記録時の画質設定

- ・HIGH : 約12Mbps … 動画編集を行う場合等、より高画質で録画したい場合に設定します。(初期値はHIGHで設定)
- ・STD : 約8Mbps … 標準画質設定です。
- ・LOW : 約4Mbps … 被写体の動きが少なく、長時間録画したい時に設定します。
動きが早い被写体、ノイズが多い画像の時はブロックノイズが発生する確率が高まります。

ステレオ音声時での録画時間の目安(分)	
HIGHモード	約300分(32GB)
STDモード	約420分(32GB)
LOWモード	約720分(32GB)

※カラーモード/IRモード共有効です。

6. PHOTO QUALITY ▶ 静止画記録時の画質設定

- ・HIGH …… 圧縮率を低くして、高画質で記録したい時に設定します。(初期値はHIGHで設定)
- ・STD …… 標準画質設定です。
- ・LOW …… 最も圧縮率が高くなります。SDカードの単位容量当たりの記録枚数を増やせますが、
ブロックノイズが発生する確率が高まります。

7. AUTO POWER OFF ▶ バッテリー駆動時の節電モード設定

- OFF …… 節電モードを無効にします。
- ON …… 録画・再生中を除き、無操作状態が5分以上になると自動的に電源をOFFします。
(初期値はONで設定)

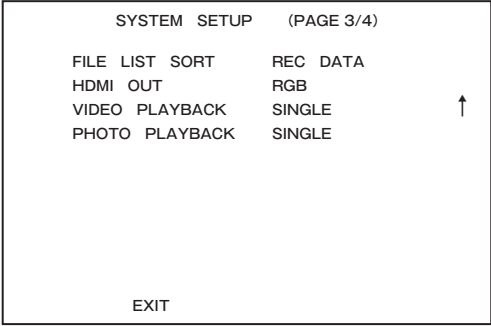
8. VIDEO CHUNK ▶ 長時間録画時の画像分割単位の設定

- 2GB …… 録画ファイルサイズが約2GB単位でファイルを自動分割します。
- 10MIN. / 5MIN. / 1MIN. …… 録画時間が設定時間になる毎にファイルを自動分割します。
ファイルが自動分割されると、ファイル番号の下2桁が1～99まで増加します。
ファイルの分割点で、画像・音声の欠落が発生します。
録画時間設定でファイル分割した場合、ファイルが破損した場合の損害を
最小限にすることができます。

9. AUDIO REC ▶ 音声記録の設定

- STEREO …… ステレオ音声2chで記録します。
- MONO …… モノラル音声(L+R)で記録します。
- NONE …… 音声を記録しません。

PAGE3/4の画面



1. FILE LIST SORT ▶ 再生メニューで表示するファイルの並び順の設定

- FILE NUMBER …… ファイル番号順 ↓ 昇順 ↑ 降順
- REC DATE …… 記録日時順 ↓ 古い順 ↑ 新しい順

2. HDMI OUT ▶ HDMIで出力画像のフォーマット選択

- RGB …… 通常はこの設定での使用を推奨します。
- YPbPr …… 接続するHDMI機器での画像表示に問題がある場合に、
この設定に変更してください。

3. VIDEO PLAYBACK ▶ 動画再生モードの選択

- SINGLE …… 単一ファイルの再生
- SINGLE REPEAT …… 単一ファイル繰り返し再生
- CONTINUOUS …… FILE LIST SORTで設定した並び順で連続再生します。

4. PHOTO PLAYBACK ▶ 静止画再生モードの選択

- SINGLE …… 単一ファイルの再生
- SLIDESHOW(5s) …… FILE LIST SORTで設定した並び順で連続再生します(再生間隔5秒)
- SLIDESHOW(10s) …… FILE LIST SORTで設定した並び順で連続再生します(再生間隔10秒)

PAGE4/4の画面

SYSTEM SETUP (PAGE 4/4)		
NAME	KC-2000MKII	
VERSION		
MAIN	0.00	
DSP	00.00.00.00	
SD CARD FORMAT	PUSH	
FACTORY RESET	PUSH	
EXIT		

1. NAME 製品の型名を表示します。

2. VERSION 製品のバージョンを表示します。

3. SD CARD FORMAT ▶SDカードのフォーマット

PUSHキーを押すとサブメニューに切り替わります。

EXECUTE にカーソルを移し、PUSHキーを押すとフォーマットを開始します。

SDカードの内容が全て消去されます。

サブメニューから抜けるには、

- RETURNにカーソルを移し、PUSHキーを押す。=> 設定メニューに戻ります。
- PLAY/RECボタンを押す。=> 設定メニューを終了します。

以上の操作を行ってください。

4. FACTORY RESET ▶本体のリセット

PUSHキーを押すとメニュー上の各設定を工場出荷状態に戻します。

8. 仕様

■カメラ部

映像素子	単板CMOS / RGB ペイヤー配列
総画素数	約260万画素 2270(H) × 1144(V)
有効画素数	約220万画素 1974(H) × 1100(V)
画素サイズ	5μm(H) × 5μm(V)
光学サイズ	2/3 型
走査方式	プログレッシブ

感度	F11 2000lx
最低被写体照度	0.005lx (1/30、50IRE、+72dB)
水平解像度	650TV 本以上
S/N 比	50dB 以上(γ=1、輪郭補正 OFF)
ビューファインダー	0.45型WVGA LCOS (852(H) × 480(V) 約41万画素)

AE MODE	FULL AUTO TIME VALUE	Shutter と Gain による自動露光 Shutter 速度を以下の値から任意に設定出来ます (1/8,1/15,1/30,1/60,1/100,1/125,1/250, 1/500,1/1000,1/2000,1/4000,1/10000)
WHITE BALANCE	7つの固定パターン 2つの自動調整(AUTO W/T AUTO W/B PUSH)	
DNR	OFF / LOW / HIGH	
FOG	OFF / ON	
EVF BRIGHT	電子ビューファターの輝度を30~100%調整	
E-ZOOM	フォーカスアシスト用2倍電子Zoom	
SETTING	TIME STAMP	OFF / ON
	HDMI OSD	OFF / ON
	DAY&TIME ADJUST	YY,MM,DD,HH,MM,SS
	AE LEVEL	スライドレバーで調整 -100%~10%
	CHROMA GAIN	スライドレバーで調整
	EDGE	スライドレバーで調整
IRモード	ON / OFF	

■ストレージ部

対応メディア	SD CARD Class4 以上
動画記録時間	HIGH モード：約300分 (32GB) (初期値はHIGHで設定)
	STD モード：約420分 (32GB)
	LOW モード：約720分 (32GB)
静止画同時記録枚数	最大1枚/s 9999 枚 (Write Once、SDカードも同じ)
装着メディア数	1slot
使用CODEC	H.264、JPEG 1280 × 720p 30Hz
ファイルシステム	FAT32
記録ファイル形式	動画:MOV 静止画:JPEG

■オーディオ部

MIC INPUT	内蔵モノラルMIC AGC 外部入力 Φ3.5mm ステレオミニジャック 1 系統 AGC
HEADPHONE OUTPUT	内蔵スピーカー無し 外部出力 Φ3.5mm ステレオミニジャック 1 系統 出力レベル調整可能

■一般

電源電圧	バッテリー使用時 :DC7.4V IDX 社 SSL-JVC50 外部DC 入力端子使用時 :DC10~16V DC ジャック Φ2.5×5.5
消費電力	8W 以下
連続撮影時間	バッテリー使用時 約4.5時間 (常温時)
筐体構造	防滴 IPX2相当 (レンズは含みません)
使用温度/湿度範囲	-10~50°C /30~90%
保存温度/湿度範囲	-20~60°C/ 20~95% (梱包状態)
レンズマウント	C マウント
カメラマウント	1/4"-20UNC
アクセサリシュー	1
最大外形寸法	108.0(W) × 100.1(H) × 210.5(D)mm (レンズは除きます)
質量	1100g (バッテリー、レンズは含みません)

9. 外形寸法図



●予告なく仕様または外装の一部を変更することがあります。

10. ライセンス上の注意

10-1. H.264 の用途規制について

個人的かつ非商業的用途に関するVC-1及びAVC/H.264特許ポートフォリオライセンスにより用途が規制されています。

これに従い、KC-2000KMIIは個人的な用途、または営利を目的としない用途に限ってお使いください。

詳しくは、<http://www.mpegla.com> を参照してください。

参考：個人的かつ非商業的用途に関するVC-1およびAVC/H.264映像で許される行為

(1) 映像を個人的な用途、または営利を目的としない用途に限って

VC-1およびAVC/H.264 にエンコード(暗号化)すること。

(2) 個人的な用途、または営利を目的としない用途に限ってエンコード(暗号化)されたか、

許諾を得た提供者より入手したVC-1およびAVC/H.264映像をデコード(復号化)

するために使用すること。

10-2. サードパーティー製ソフトウェアのライセンスについて

本製品は、サードパーティー製のソフトウェアをソフトウェアライセンスの使用許諾に従って使用しています。各ソフトウェアのライセンスは、それぞれのソフトウェアに適用されるもので、本製品のソフトウェア全体に適用されるものではありません。

本製品で使用しているサードパーティー製のソフトウェアには、下記のライセンスに基づき使用許諾されているものがあります。

* GNU General Public License Version 2 (GPL)

<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html>

* GNU Lesser General Public License Version 2.1 (LGPL)

<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html>

10-3. フリーソフトウェアのソースコードの入手希望について

本製品で使用している、GPL/LGPLソフトウェアの入手を希望される場合は、

弊社販売代理店にお問い合わせください。ライセンスに従い、実費にてご提供いたします。

11. KC-2000MKIIのレンズ選択と推奨

KC-2000MKIIは用途に応じて、様々なレンズが使用可能ですが、本機の性能をさらに引き出すために、下記の「レンズ選択と推奨」「装着可能レンズ」をよくお読みください。

KC-2000MKIIのレンズ選択と推奨

1. HDに対応した2メガ以上の解像力のあるレンズ。
2. Cマウントレンズ。
3. 2/3インチセンサーまたはそれ以上のセンサー用レンズであること。
4. レンズの明るさがF1.4またはより明るいレンズ(より明るいレンズを使用することで、本機の性能をさらに発揮することができます)。
5. マニュアル操作レンズ。

KC-2000MKIIの装着可能レンズについて

● Cマウントレンズ

- ・そのまま装着してください。

● 一眼レフマニュアルレンズ

- ・ご使用になる一眼レフレンズのCマウントアダプターを装着し、ご使用ください。
- ・ご使用できる一眼レフレンズは、マニュアル操作が可能なレンズのみです。
- ・全ての一眼レフマニュアルレンズが使用可能とは限りません。撮影前に使用可能かどうか、十分ご確認の上ご使用ください。

保証書

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠に有り難うございます。下記番号の製品は、当社の厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。万一ご購入日より1年以内※に当社の責任と認められる故障が生じた場合は本保証書をご提示くだされば裏面に記載の保証規定により無償修理をいたします。

製品名	
製品No.	
保証期間	1年※
ご購入日	年 月 日
住所	
会社名	
所属部署名	TEL
ご氏名	

販売店
